

エパルレスタット錠50mg「JG」 服用される患者さまへ



このおくすりは、糖尿病の合併症である神経障害による症状（足先のしびれ、疼痛など）を改善するとともに神経のはたらきが低下するのを抑えます。

医師の指示にしたがい服用してください。

～ 服用についてのご注意 ～

- ・ 食事の前にお飲みください。
- ・ このおくすりを飲むことによって、尿の色が黄色～赤色になることがあります。おくすりの成分の色によるものなので心配はありません。

このおくすりを飲んで発しん、かゆみ、腹痛などの症状に気づいたら、早めに主治医または薬剤師にご相談ください。

また、これらの症状の他にも何か変だなと感じたら、主治医または薬剤師にご相談ください。

～ 糖尿病性神経障害について ～

- 血糖値が高い状態が続くと、全身の神経がダメージを受け壊れていきます。これを「糖尿病性神経障害」といい、糖尿病患者さんに最も多い合併症の1つです。
- 「糖尿病性神経障害」では、主に末梢神経が障害されます。末梢神経には「感覚神経」、「運動神経」、「自律神経」の3つの神経があり、これらの神経が障害されると、足先のしびれや痛み、立ちくらみ、下痢や便秘などのさまざまな症状がでてきます。
- 「糖尿病性神経障害」は、十分な血糖値の改善により、発症・進行を抑えることができます。なお、血糖を下げる治療により急に血糖値が改善した時など、一時的に神経症状がひどくなることがあります。医師の指示どおりに治療を続けてください。
- お酒やたばこは神経障害を悪化させる可能性があります。医師の指示を守って規則正しい生活を心がけてください。

〔糖尿病性神経障害の主な症状〕

- ・足先がジンジンしびれる
- ・足先がピリピリ痛む
- ・安静時や睡眠中に足がつる（こむらがり）
- ・歩く時、砂利の上を歩いているとか、足の裏に紙がはりついた感じがある など